

医療情報からみた Web 上の補完代替療法

The complementary and alternative treatment to have seen from medical information

中村 直行

東京大学大学院学際情報学府，NPO 法人救命促進情報センター

According to an examination in regard to knowledge on complementary and alternative medical treatment on the web in this country, overlook peculiarities each mediums, confirm the dissociation of recognition between medical engagement and user. As a result, the most popular information of complementary and alternative treatment, that's are 1,097,557 counts as 10 categories among foods, select for the target 31 objects, *agaricus blazei muril* and that's product, and other plants.

【目 的】

我が国における Web 上の補完代替医療情報を俯瞰し，媒体別にその特徴を見たり医療従事者側・利用者側からのそれぞれの視点に見る認識の乖離の有無を確認したりすることにより，現状における課題と対策を考察する。

【方 法】

Web 上における補完代替療法情報の事例や，NPO 法人救命促進情報センターに寄せられた相談事例を通して，情報受信者側のリテラシーおよび医療従事者側との補完代替療法に関する認識の乖離を検証すると共に，疑問点を追跡調査する。

【結 果】

Web 上における補完代替療法に関する情報数のうち健康食品は上位 10 品目で 1,097,557 件あった。その中で，厚生労働省がん研究助成金研究班のアンケート調査で利用率の最も高かったアガリクスを始め 31 件を今回の分析対象とした。その結果，アガリクスにおいては，おもに安全性や経済性の面で全体のおよそ 60% が極めて低いポイントを示した。一方，同センターに寄せられた相談事例 377 件のうち 249 件が健康食品に関するものであったが，受信者側のリテラシーが疑われるケースが 9 割を超えていた。また，追跡調査の結果，医師が相談にのってくれないという 8 件の事例のうち 7 件が健康食品に対して否定的な医療従事者側の見解が窺われた。

【考 察】

問題の本質は，補完代替療法情報の正当性を導き出す根拠の確定にある。患者や家族の深層心理に付け入る商業主義の是々非々は云うまでもないが，情報の受信者側のリテラシーと医療従事者側との補完代替療法に関する認識の乖離の是正なくして両者の信頼関係の構築は難しい場合も有り得る。そこで，このような背景に応じて改善案を提示したい。